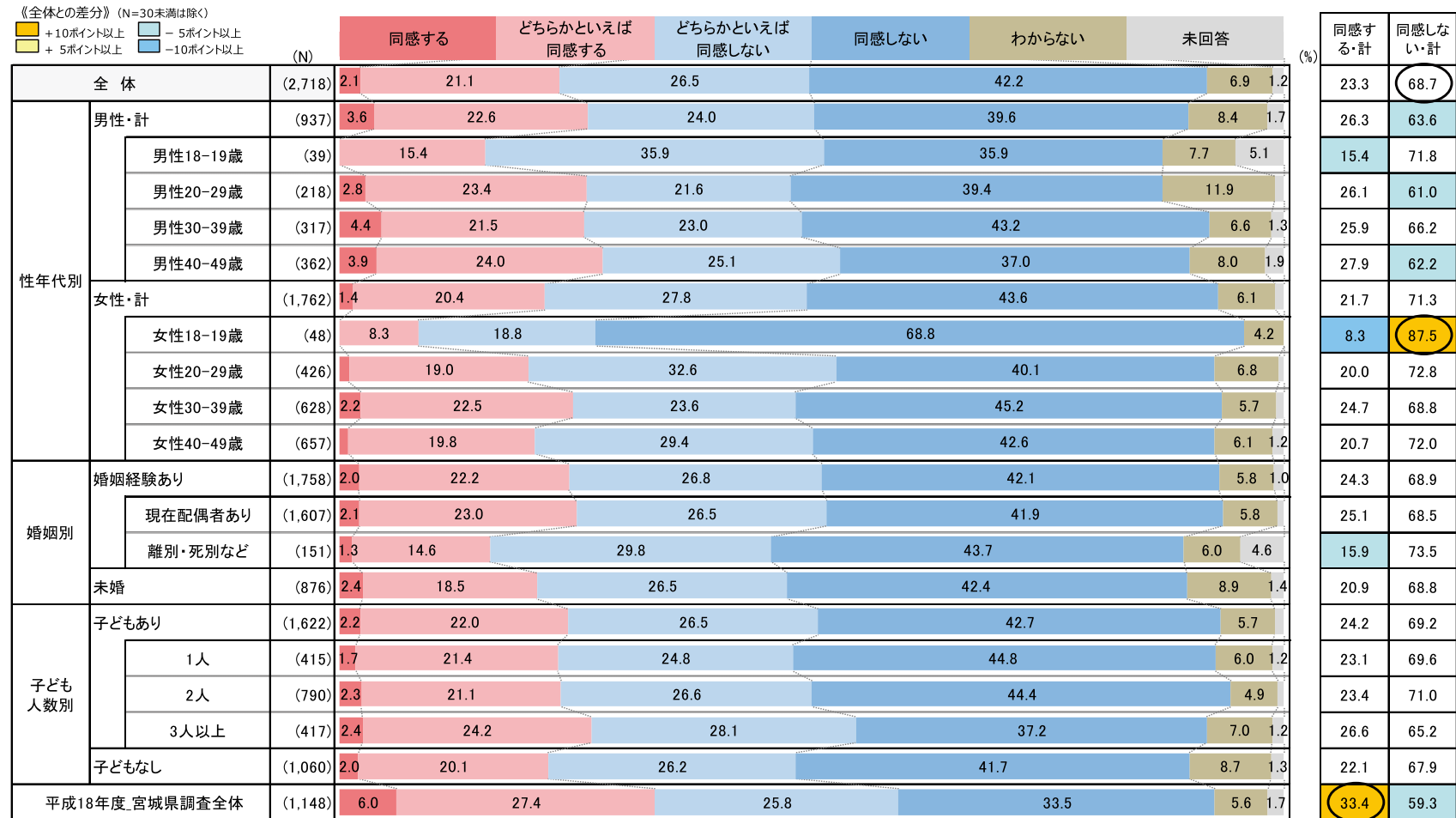


結婚と仕事について

「男は仕事、女は家庭」という役割の考え方

- 『同感しない』(「どちらかといえば同感しない」及び「同感しない」の合計。以下同じ。)が68.7%と高く、『同感する』(「同感する」及び「どちらかといえば同感する」の合計。以下同じ。)を大きく上回っている。
- 女性18-19歳で『同感しない』が87.5%と高い。
- 【平成18年度調査】(対象年齢は20歳以上)では、『同感する』が33.4%と高い。

Q41.あなたは、「男は仕事、女は家庭」という性別によって役割を固定する考え方をどのように思いますか。【全体ベース】



※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。1%未満のグラフスコアは非表示。

「子育ては女性」という役割の考え方

- 『同感しない』(「どちらかといえば同感しない」及び「同感しない」の合計。以下同じ。)が半数を超えているが、『同感する』(「同感する」及び「どちらかといえば同感する」の合計。以下同じ。)も4割程度になっている。
- 男性も女性も年代が若くなるにつれて『同感しない』割合が増えていく傾向がみられる。また、未婚者の方が婚姻経験がある層に比べて『同感しない』割合が高い。
- 【平成18年度調査】(対象年齢は20歳以上)では、『同感する』が50.9%と高い。

Q42.あなたは、「子育てはやっぱり母親でなければならない」という考え方をどのように思いますか。【全体ベース】

《全体との差分》(N=30未満は除く)
 +10ポイント以上 (黄) -5ポイント以上 (青)
 +5ポイント以上 (黄) -10ポイント以上 (青)

		(N)	同感する	どちらかといえば同感する	どちらかといえば同感しない	同感しない	わからない	未回答	(%)	同感する計	同感しない計
全体		(2,718)	5.4	37.6	23.3	27.4	5.2	1.2		43.0	50.6
性年代別	男性・計	(937)	5.0	36.0	21.0	29.5	6.7	1.8		41.0	50.5
	男性18-19歳	(39)	5.1	23.1	30.8	28.2	7.7	5.1		28.2	59.0
	男性20-29歳	(218)	3.7	32.6	22.0	31.2	9.6			36.2	53.2
	男性30-39歳	(317)	6.3	32.8	22.1	31.5	6.0	1.3		39.1	53.6
	男性40-49歳	(362)	4.7	42.3	18.5	26.8	5.5	2.2		47.0	45.3
	女性・計	(1,762)	5.5	38.5	24.3	26.4	4.4			44.0	50.8
	女性18-19歳	(48)	2.1	20.8	29.2	37.5	10.4			22.9	66.7
	女性20-29歳	(426)	2.8	34.3	27.7	30.3	4.2			37.1	58.0
女性30-39歳	(628)	6.8	38.5	23.6	27.4	3.0			45.4	51.0	
女性40-49歳	(657)	6.2	42.5	22.5	22.4	5.3	1.1		48.7	44.9	
婚姻別	婚姻経験あり	(1,758)	6.0	41.2	22.6	25.5	3.6			47.3	48.1
	現在配偶者あり	(1,607)	6.3	41.2	22.7	25.6	3.5			47.5	48.3
	離別・死別など	(151)	2.6	41.7	22.5	23.8	4.6	4.6		44.4	46.4
未婚	(876)	4.3	30.4	24.8	30.9	8.1	1.5		34.7	55.7	
子ども人数別	子どもあり	(1,622)	6.4	41.4	22.2	25.9	3.2			47.8	48.1
	1人	(415)	5.1	40.5	21.9	26.0	5.3	1.2		45.5	48.0
	2人	(790)	6.5	43.3	19.9	27.5	2.4			49.7	47.3
	3人以上	(417)	7.7	38.8	26.9	22.8	2.6	1.2		46.5	49.6
	子どもなし	(1,060)	3.6	32.3	25.0	29.9	7.9	1.3		35.8	54.9
平成18年度_宮城県調査全体	(1,148)	14.3	36.6	17.9	26.2	3.6	1.5		50.9	44.1	

※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。1%未満のグラフスコアは非表示。

結婚した女性の働き方 -1-

- 「結婚して子どもがない時」は「フルタイムの仕事」が85.7%と最も高く、ほぼ全員が有職を希望している。
【内閣府調査】と【郵送調査】を同年代で比較すると、【郵送調査】の方が「短時間勤務制パート・アルバイト」の割合が比較的高い。
- 「末子が3歳以下の時」は「仕事は持たず、家事・育児に専念する」が42.1%と最も高いが、有職を希望しているのは55.3%。
男性30-39歳、女性18-29歳では有職を希望している割合が高い。一方、女性40-49歳で低い。
【内閣府調査】と【郵送調査】を同年代で比較すると、有職希望は変わらないものの、【郵送調査】の方が「短時間勤務制パート・アルバイト」が高く、「フルタイムの仕事」が低い。

Q43.結婚した女性の働き方についてご意見を伺います。※あなたが女性の場合はあなたご自身の希望する働き方を、あなたが男性の場合は配偶者の方に希望する働き方を、以下のそれぞれの状況についてお選びください。【全体ベース】

〔結婚して子どもがない時〕

		(N)	フルタイムの仕事	短時間勤務制パート・アルバイト	家でできる仕事	仕事は持たず、家事・育児に専念する	未回答	有職希望・計 (%)
全体		(2,718)	85.7	9.0	2.3	1.7	1.3	96.0
性年代別	男性・計	(937)	79.1	12.2	2.1	4.1	2.6	93.4
	男性18-19歳	(39)	74.4	12.8	2.6	7.7	2.6	89.7
	男性20-29歳	(218)	75.2	14.7	2.8	2.8	4.6	92.7
	男性30-39歳	(317)	81.7	10.7	1.6	3.8	2.2	94.0
	男性40-49歳	(362)	79.8	11.9	2.2	4.4	1.7	93.9
	女性・計	(1,762)	89.3	7.2	1.2	1.4	1.3	97.4
	女性18-19歳	(48)	85.4	10.4	4.2	1.3	1.3	100.0
	女性20-29歳	(426)	89.2	8.0	1.6	1.6	1.6	97.9
婚姻別	婚姻経験あり	(1,758)	88.9	7.1	1.2	1.3	1.3	96.9
	現在配偶者あり	(1,607)	89.4	7.0	1.3	1.4	1.4	97.3
	離別・死別など	(151)	83.4	7.9	3.7	3.3	1.7	92.7
	未婚	(876)	79.1	13.0	2.3	3.0	2.6	94.4
子ども人数別	子どもあり	(1,622)	90.2	6.1	1.8	1.1	1.1	97.1
	1人	(415)	88.4	6.5	1.7	2.1	1.7	95.7
	2人	(790)	91.0	6.5	1.1	1.1	1.1	98.2
	3人以上	(417)	90.4	5.0	2.6	1.1	1.1	96.4
	子どもなし	(1,060)	79.0	13.6	2.2	2.8	2.5	94.7
【郵送調査】(20-39歳)・計	(1,589)	86.0	9.4	1.8	1.8	1.6	96.5	
内閣府調査(20-39歳)全体	(2,643)	90.8	5.9	1.7	1.7	1.7	97.2	
対面調査 全体	(265)	90.2	3.8	4.5	1.1	1.1	94.7	

※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。
※1%未満のグラフスコアは非表示。

〔末子が3歳以下の時〕

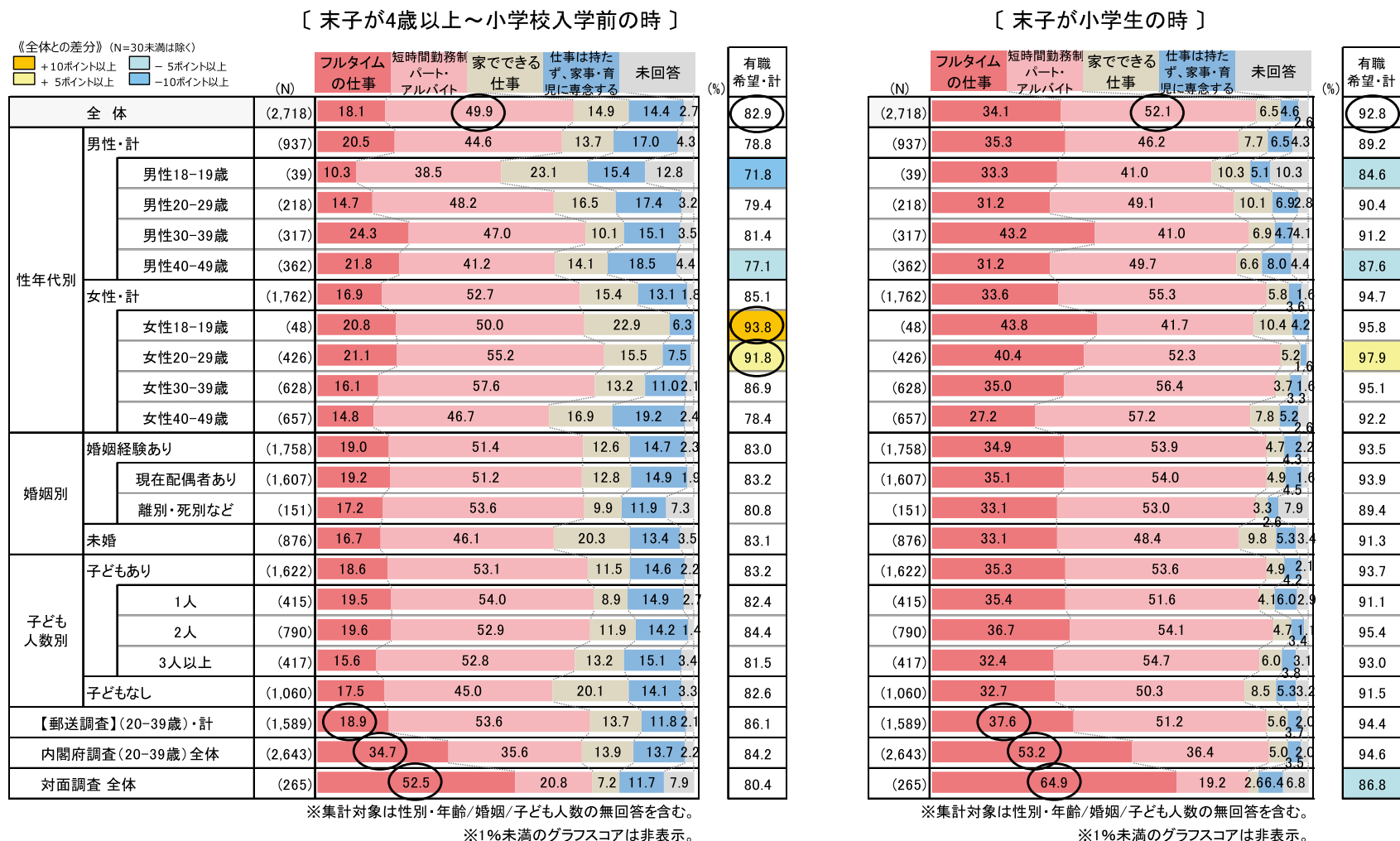
		(N)	フルタイムの仕事	短時間勤務制パート・アルバイト	家でできる仕事	仕事は持たず、家事・育児に専念する	未回答	有職希望・計 (%)
全体		(2,718)	12.4	29.5	13.4	42.1	2.6	55.3
性年代別	男性・計	(937)	15.4	29.8	12.4	38.2	4.3	57.5
	男性18-19歳	(39)	10.3	12.8	20.5	46.2	10.3	43.6
	男性20-29歳	(218)	10.1	28.9	15.6	42.7	2.8	54.6
	男性30-39歳	(317)	15.8	37.9	9.1	33.4	3.8	62.8
	男性40-49歳	(362)	18.8	25.1	12.4	39.0	4.7	56.4
	女性・計	(1,762)	10.9	29.5	14.0	44.0	1.6	54.4
	女性18-19歳	(48)	10.4	27.1	29.2	33.3	1.3	66.7
	女性20-29歳	(426)	11.5	33.3	16.7	38.3	1.6	61.5
婚姻別	婚姻経験あり	(1,758)	13.1	30.6	10.7	43.3	2.3	54.4
	現在配偶者あり	(1,607)	13.1	30.7	10.6	43.7	1.9	54.4
	離別・死別など	(151)	13.9	29.1	11.9	38.4	6.6	55.0
	未婚	(876)	11.3	25.8	19.3	40.4	3.2	56.4
子ども人数別	子どもあり	(1,622)	12.8	32.2	10.7	42.1	2.2	55.7
	1人	(415)	12.3	35.2	8.7	41.2	2.7	56.1
	2人	(790)	14.6	30.9	10.5	42.7	1.4	55.9
	3人以上	(417)	9.8	31.9	12.9	42.0	3.4	54.7
	子どもなし	(1,060)	12.1	25.2	17.6	42.1	3.0	54.9
【郵送調査】(20-39歳)・計	(1,589)	11.6	32.9	13.0	40.5	2.0	57.5	
内閣府調査(20-39歳)全体	(2,643)	26.7	17.9	12.0	41.7	1.6	56.6	
対面調査 全体	(265)	40.8	17.7	7.5	26.4	7.5	66.0	

※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。
※1%未満のグラフスコアは非表示。

結婚した女性の働き方 -2-

- [末子が4歳以上～小学校入学前の時]は有職希望が82.9%と高く、うち「短時間勤務制パート・アルバイト」が49.9%。
女性18-29歳で有職を希望する場合が高く、また【内閣府調査】や【対面調査】に比べて、【郵送調査】で「フルタイム」の割合が低い。
- [末子が小学生の時]は、有職希望が92.8%と高く、うち「短時間勤務制パート・アルバイト」が52.1%。
ただし、[末子が4歳以上～小学校入学前の時]と同様に、【内閣府調査】や【対面調査】に比べて、【郵送調査】で「フルタイム」の割合が低い。

Q43.結婚した女性の働き方についてご意見を伺います。※あなたが女性の場合はあなたご自身の希望する働き方を、あなたが男性の場合は配偶者の方に希望する働き方を、以下のそれぞれの状況についてお選びください。【全体ベース】



結婚した女性の働き方 -3-

- [末子が中学生の時]は、ほぼ全員が有職を希望しているが、「フルタイムの仕事」が61.1%と、[結婚して子どもがいない時]に比べて20ポイント以上低下している。
- 男性の方が「フルタイム」を希望する割合が低い。
- また、[末子が小学生の時]と同様に、【内閣府調査】や【対面調査】に比べて、【郵送調査】で「フルタイム」の割合が低い。

Q43.結婚した女性の働き方についてご意見を伺います。※あなたが女性の場合はあなたご自身の希望する働き方を、あなたが男性の場合は配偶者の方に希望する働き方を、以下のそれぞれの状況についてお選びください。【全体ベース】

〔末子が中学生の時〕

《全体との差分》(N=30未満は除く)
+10ポイント以上 -5ポイント以上
+5ポイント以上 -10ポイント以上

		(N)	フルタイムの仕事	短時間勤務制 パート・アルバイト	家でできる仕事	仕事は持たず、家事・育児に専念する	未回答	有職希望・計 (%)
全体		(2,718)	61.1	31.0	2.6	2.8	2.4	94.8
性年代別	男性・計	(937)	56.0	31.7	3.7	4.4	4.2	91.5
	男性18-19歳	(39)	43.6	38.5	5.1	2.6	10.3	87.2
	男性20-29歳	(218)	53.7	33.5	4.6	5.2	5.8	91.7
	男性30-39歳	(317)	62.1	27.1	3.8	4.4	2.5	93.1
	男性40-49歳	(362)	53.6	34.0	3.0	4.4	5.0	90.6
	女性・計	(1,762)	64.1	30.5	2.0	3.9	1.5	96.6
	女性18-19歳	(48)	77.1	18.8	4.2			100.0
	女性20-29歳	(426)	68.3	28.4	1.4			98.1
女性30-39歳	(628)	68.2	27.7	1.3	1.9		97.1	
女性40-49歳	(657)	56.6	35.3	2.9	2.6	2.6	94.8	
婚姻別	婚姻経験あり	(1,758)	63.5	30.1	1.8	2.3	2.2	95.5
	現在配偶者あり	(1,607)	63.7	30.2	1.9	1.9	2.3	95.8
	離別・死別など	(151)	62.3	29.1	7.3			92.1
	未婚	(876)	55.9	33.3	4.3	3.7	2.7	93.6
子ども人数別	子どもあり	(1,622)	65.0	28.8	1.9	2.3	2.0	95.7
	1人	(415)	63.4	28.9	3.4	3.4		93.3
	2人	(790)	65.1	29.5	2.0	1.6	1.8	96.6
	3人以上	(417)	66.4	27.3	2.6	2.4	1.2	96.4
	子どもなし	(1,060)	55.8	34.2	3.6	3.4	3.0	93.6
【郵送調査】(20-39歳)・計	(1,589)	65.0	28.6	2.3	2.3	1.9	95.8	
内閣府調査(20-39歳)全体	(2,643)	74.9	19.4	1.7	2.4	1.6	96.0	
対面調査 全体	(265)	77.4	9.4	3.4	6.8	3.0	90.2	

※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。

※1%未満のグラフスコアは非表示。

結婚、出産、仕事の両立についての理想 A)結婚した女性

- 「結婚するが、仕事も続ける」が68.1%と最も多く、次いで、「結婚の機会に退職し、しばらくした後に再び仕事を持つ」が23.6%となっている。
- 女性の方が「結婚するが、仕事も続ける」が70.3%と高く、女性18-19歳で83.3%とさらに高い。

Q44-1.女性の生き方についてご意見を伺います。※あなたが女性の場合は、あなたご自身が理想とする生き方を、あなたが男性の場合は、妻となる女性に送ってほしい生き方をお答えください。理想として最も近いと思われるものをひとつずつお選びください。【全体ベース】

		(N)	結婚するが、仕事も続ける	結婚の機会に退職し、しばらくした後に再び仕事を持つ	結婚の機会に退職し、その後は仕事を持たない	結婚したくない	未回答	(%)
全体		(2,718)	68.1	23.6	4.3	2.4	1.7	
性年代別	男性・計	(937)	63.9	26.3	3.9	2.5	3.4	
	男性18-19歳	(39)	64.1	23.1	2.6	10.3		
	男性20-29歳	(218)	63.3	27.1	3.7	4.6	1.4	
	男性30-39歳	(317)	64.7	25.9	3.5	2.2	3.8	
	男性40-49歳	(362)	63.8	26.5	4.7	1.7	3.3	
	女性・計	(1,762)	70.3	22.1	4.5	2.4		
	女性18-19歳	(48)	83.3	14.6	2.1			
	女性20-29歳	(426)	70.2	23.2	3.3	2.8		
女性30-39歳	(628)	68.6	21.8	6.2	2.7			
女性40-49歳	(657)	71.2	22.1	4.0	1.8			
婚姻別	婚姻経験あり	(1,758)	70.4	23.8	4.3	1.1		
	現在配偶者あり	(1,607)	70.9	23.8	4.4			
	離別・死別など	(151)	65.6	23.8	4.0	2.0	4.6	
	未婚	(876)	63.2	23.7	4.2	6.3	2.5	
子ども人数別	子どもあり	(1,622)	70.8	23.2	4.2	1.1		
	1人	(415)	68.2	23.6	5.5	1.4	1.2	
	2人	(790)	73.0	21.9	4.1			
	3人以上	(417)	69.3	25.4	3.1	1.4		
	子どもなし	(1,060)	64.4	23.9	4.5	4.8	2.4	

※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。1%未満のグラフスコアは非表示。

結婚、出産、仕事の両立についての理想 B)出産した女性

- 「出産の機会に休職し、子育て後に同じ会社に勤務する」「出産の機会に休職し、出産後に同じ会社に勤務する」が共に約1/3と多く、全体の約2/3が同じ会社での勤務を希望している。一方、「出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない」は3.7%とあまり高くない。
- 女性18-19歳で同じ会社への復職を望んでいる割合が高い。

Q44-2.女性の生き方についてご意見を伺います。※あなたが女性の場合は、あなたご自身が理想とする生き方を、あなたが男性の場合は、妻となる女性に送ってほしい生き方をお答えください。理想として最も近いと思われるものをひとつずつお選びください。【全体ベース】

		(N)	出産の機会に休職し、 出産後に同じ会社に勤務する	出産の機会に休職し、 子育て後に同じ会社に勤務する	出産の機会に退職し、 出産後に再び仕事を持つ	出産の機会に退職し、 子育て後に再び仕事を持つ	出産の機会に退職し、 その後は仕事を持たない	子どもは欲しくない	未回答
全体		(2,718)	32.9	34.3	5.6	18.5	3.7	3.1	1.9
性年代別	男性・計	(937)	31.4	34.5	6.4	17.0	3.6	3.2	3.9
	男性18-19歳	(39)	23.1	38.5	7.7	12.8	5.1	2.6	10.3
	男性20-29歳	(218)	31.7	33.0	7.8	15.1	4.6	5.5	2.3
	男性30-39歳	(317)	32.5	36.3	5.7	16.4	2.2	2.5	4.4
	男性40-49歳	(362)	31.2	33.4	6.1	19.1	4.1	2.5	3.6
	女性・計	(1,762)	33.7	34.2	5.2	19.3	3.7	3.1	
	女性18-19歳	(48)	39.6	45.8	4.2	8.3	2.1		
	女性20-29歳	(426)	29.3	36.2	10.3	18.3	1.6	3.8	
婚姻別	女性30-39歳	(628)	35.5	32.5	3.3	19.9	4.6	3.3	
	女性40-49歳	(657)	34.6	33.8	3.7	20.1	4.3	2.6	1.1
	婚姻経験あり	(1,758)	33.6	35.4	4.7	20.6	3.6	1.2	
	現在配偶者あり	(1,607)	33.3	35.7	4.5	21.2	3.6		
離別・死別など	(151)	36.4	32.5	6.6	14.6	3.3	1.3	5.3	
未婚	(876)	30.8	32.5	7.1	14.8	3.9	7.6	3.2	
子ども人数別	子どもあり	(1,622)	34.4	35.3	4.7	20.3	3.6	1.2	
	1人	(415)	32.8	36.6	3.9	19.8	4.6	1.4	
	2人	(790)	34.2	36.1	5.6	19.1	4.1		
	3人以上	(417)	36.5	32.4	4.1	23.0	1.7	1.7	
	子どもなし	(1,060)	30.8	33.1	6.5	15.8	4.0	6.9	3.0

※集計対象は性別・年齢・婚姻/子ども人数の無回答を含む。1%未満のグラフスコアは非表示。

夫婦間での家計の担い手

- 『夫の方が家計の担い手になる』(「夫が家計の担い手となる」及び「どちらかというとな夫が家計の主な担い手となる」の合計。以下、妻においても同じ。)が65.5%と高く、『妻の方が家計の担い手になる』は1割未満。
- 子どもが1人いる層では、『夫の方が家計の担い手になる』が71.8%と高い。
- 【内閣府調査】や【対面調査】でも、【郵送調査】との大きな違いは見られない。

Q45.あなたは、結婚生活において、夫婦の間で家計をどのように担うのが良いと思いますか。【全体ベース】

《全体との差分》(N=30未満は除く)
+10ポイント以上 -5ポイント以上
+5ポイント以上 -10ポイント以上

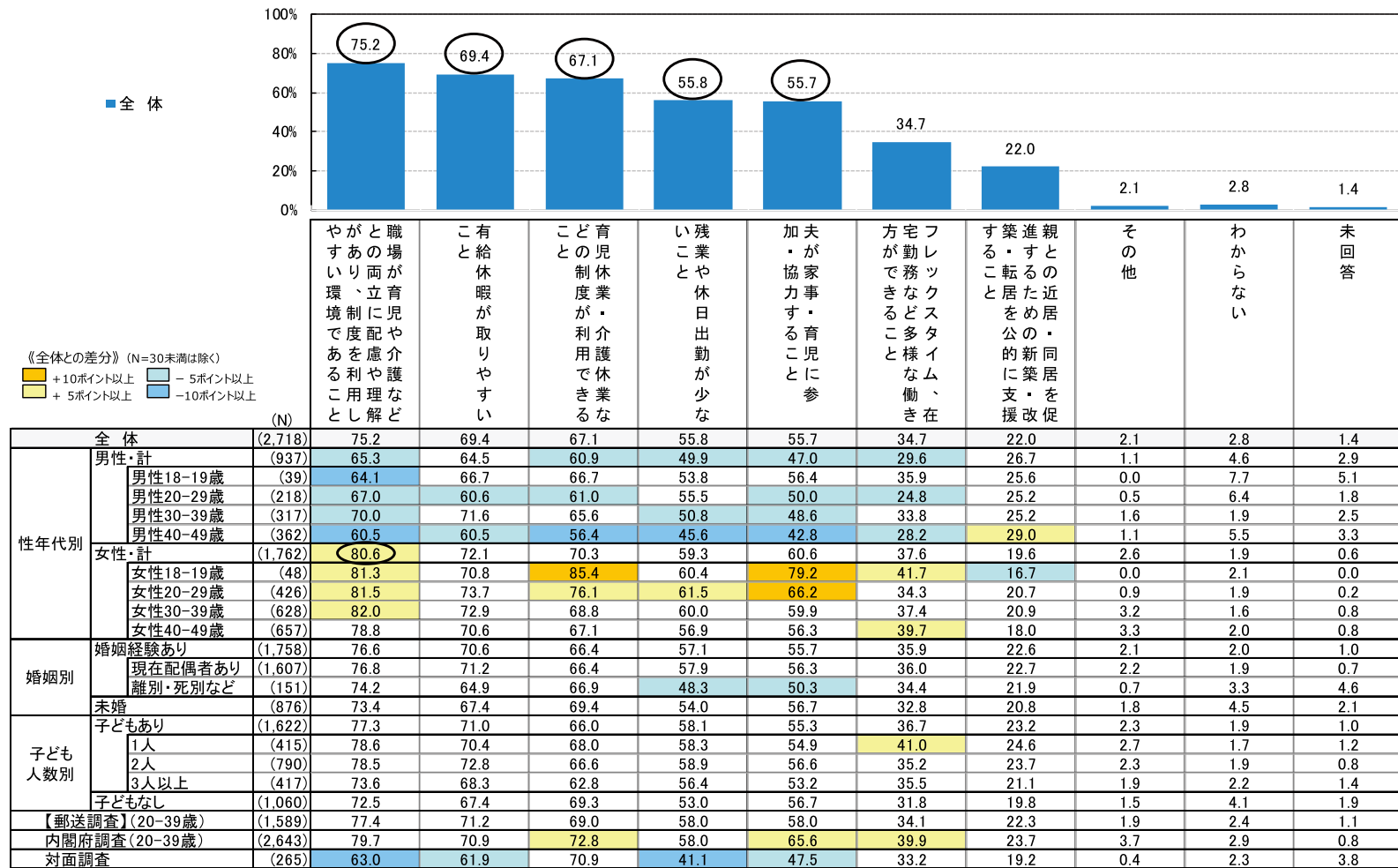
		(N)	夫が家計の担い手となる	どちらかというとな夫が家計の主な担い手となる	どちらかというとな妻が家計の主な担い手となる	妻が家計の担い手となる	未回答	夫の方が家計の担い手・計 (%)	妻の方が家計の担い手・計 (%)	
全体		(2,718)	18.7	46.8	23.0	6.6	2.8	2.1	65.5	9.4
性年代別	男性・計	(937)	18.9	41.7	24.3	7.8	3.6	3.6	60.6	11.4
	男性18-19歳	(39)	17.9	56.4	17.9	2.6	5.1		74.4	2.6
	男性20-29歳	(218)	19.3	45.0	21.1	6.9	5.0	2.8	64.2	11.9
	男性30-39歳	(317)	15.8	41.3	27.8	8.5	3.8	2.8	57.1	12.3
	男性40-49歳	(362)	21.5	38.7	24.0	8.3	3.0	4.4	60.2	11.3
	女性・計	(1,762)	18.5	49.6	22.5	5.9	2.3	1.2	68.1	8.2
	女性18-19歳	(48)	2.1	52.1	35.4	4.2	4.2	2.1	54.2	8.3
	女性20-29歳	(426)	15.7	50.5	23.5	6.8	2.8		66.2	9.6
	女性30-39歳	(628)	19.4	49.7	21.2	5.9	2.4	1.4	69.1	8.3
	女性40-49歳	(657)	20.7	48.7	22.2	5.3	1.8	1.2	69.4	7.2
婚姻別	婚姻経験あり	(1,758)	20.9	48.1	20.3	6.1	3.0	1.6	69.0	9.1
	現在配偶者あり	(1,607)	21.0	48.4	19.9	6.2	3.2	1.4	69.4	9.3
	離別・死別など	(151)	19.9	44.4	24.5	6.0	4.6		64.2	6.6
	未婚	(876)	13.7	44.3	29.0	7.5	2.6	2.9	58.0	10.2
子ども人数別	子どもあり	(1,622)	20.8	48.0	20.6	6.4	2.7	1.5	68.8	9.1
	1人	(415)	22.9	48.9	18.1	6.7	1.7	1.7	71.8	8.4
	2人	(790)	19.2	48.4	22.2	6.5	2.5	1.3	67.6	9.0
	3人以上	(417)	21.6	46.5	20.1	5.8	4.1	1.9	68.1	9.8
	子どもなし	(1,060)	15.6	45.4	26.6	7.0	2.7	2.7	60.9	9.7
【郵送調査】(20-39歳)・計	(1,589)	17.7	47.6	23.1	6.8	3.1	1.7	65.3	9.9	
内閣府調査(20-39歳)全体	(2,643)	19.3	47.5	21.3	7.8	3.2		66.8	11.0	
対面調査 全体	(265)	22.3	46.0	21.5	5.3	1.9	3.0	68.3	7.2	

※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。1%未満のグラフスコアは非表示。

仕事と生活の調和を図るために必要だと思うこと

- 「職場が育児や介護などとの両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境であること」が75.2%と最も高く、次いで、「有給休暇が取りやすいこと」(69.4%)「育児休業・介護休業などの制度が利用できること」(67.1%)、「残業や休日出勤が少ないこと」(55.8%)、「夫が家事・育児に参加・協力すること」(55.7%)が上位にあげられている。
- 「職場が育児や介護などとの両立に配慮や理解があり、制度を利用しやすい環境であること」は女性で80.6%と特に高い。

Q46.仕事と生活の調和を図るために必要だと思うことは何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。【全体ベース】



※集計対象は性別・年齢・婚姻/子ども人数の無回答を含む。全体で降順ソート。

(%)

妊娠・出産の医学的情報

年齢上昇を要因とする妊娠力の低下についての認知

- 認知している割合は87.2%と高い。
- 女性30-49歳での認知している割合は9割を超えて特に高い。また、男性は年代が上がるにつれて認知している割合が高くなる。
- 子どもがいる層では91.5%が認知している。
- 【内閣府調査】や【対面調査】でも、【郵送調査】との大きな違いは見られない。

Q47.医学的に見ると、女性の妊娠する力は35歳前後からだんだんと下がり始め、40歳をすぎると妊娠はかなり難しくなる((公社)日本産科婦人科学会調べ)と言われています。あなたはこのことをご存じですか。【全体ベース】

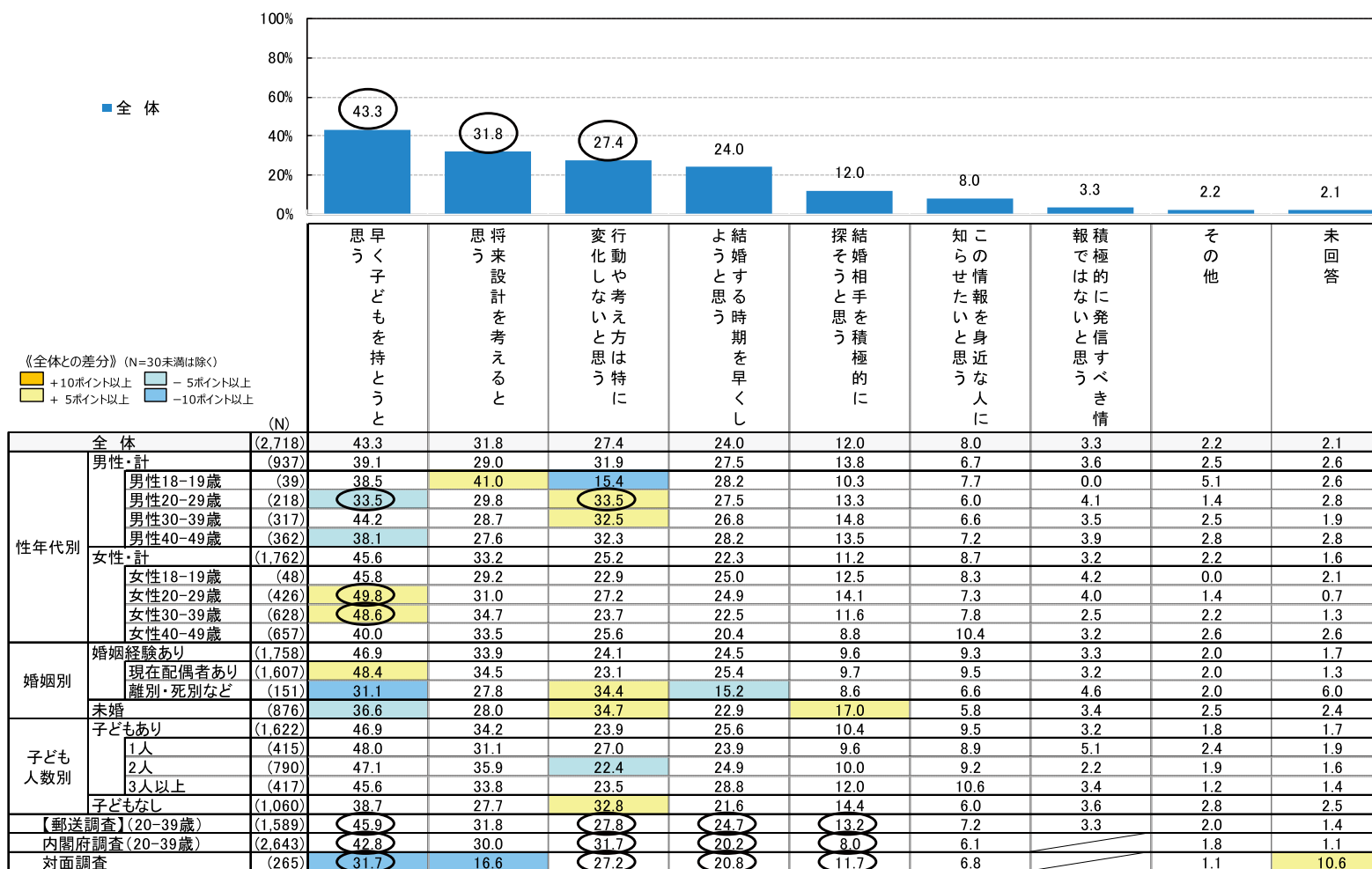


※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。1%未満のグラフスコアは非表示。

年齢上昇を要因とする妊娠力の低下の情報認知後の行動

- 「早く子どもを持つと思う」が43.3%と最も高く、次いで「将来設計を考えると思う」(31.8%)、「行動や考え方は特に変化しないと思う」(27.4%)が上位。
- 女性20-39歳で、「早く子どもを持つと思う」が高い。一方、男性20-29歳では「行動や考え方は特に変化しないと思う」も、「早く子どもを持つと思う」と同程度である。
- 【内閣府調査】と【郵送調査】を同年代で比較すると、【郵送調査】の方が「行動や考え方は特に変化しないと思う」が比較的的低く、「早く子どもを持つと思う」「結婚する時期を早くしようと思う」「結婚相手を積極的に探そうと思う」が高い。

Q48.この情報を知って、あなたはどのように思いますか。当てはまるものをすべてお選びください。【全体ベース】



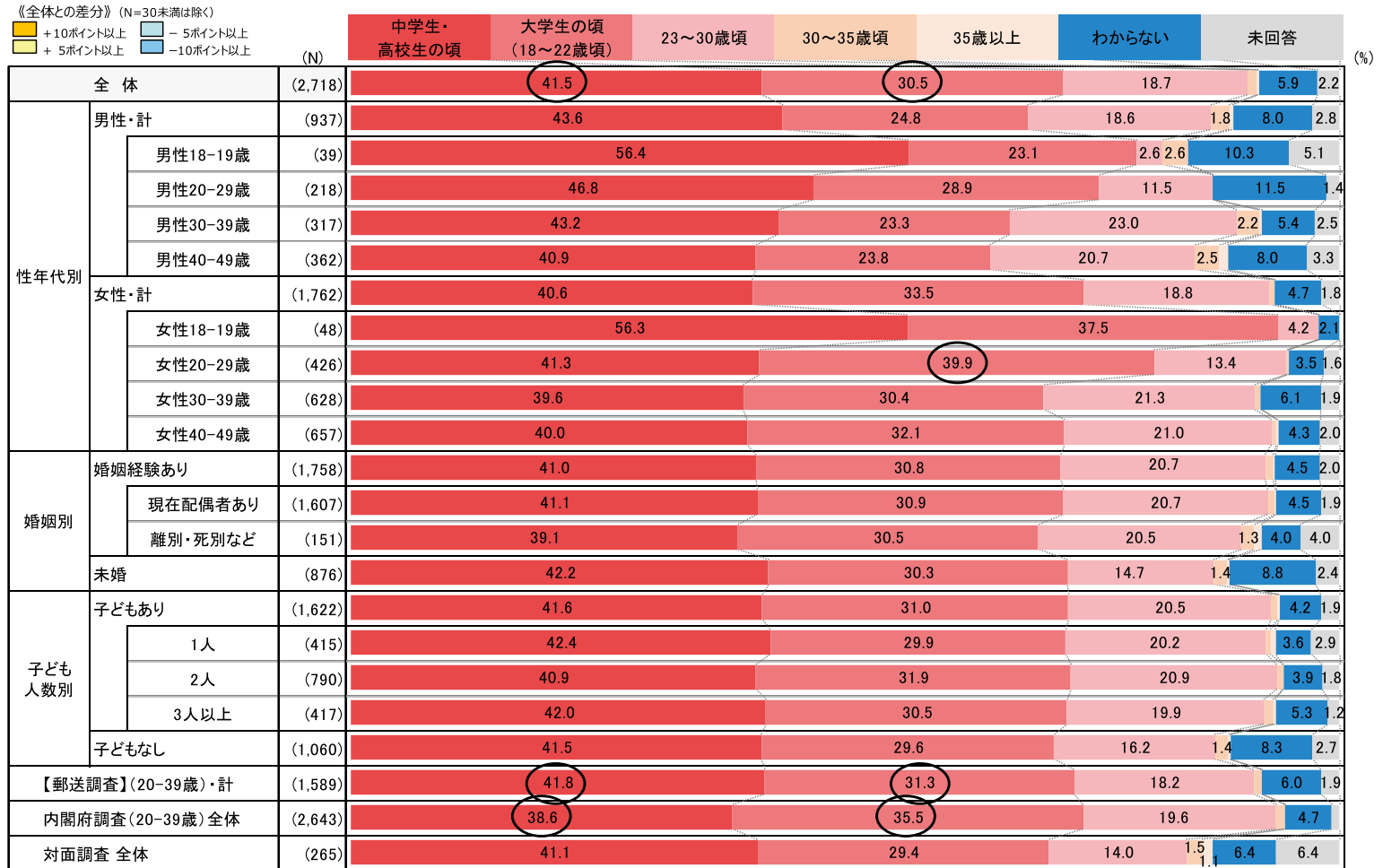
※集計対象は性別・年齢・婚姻/子ども人数の無回答を含む。全体で降順ソート。

(%)

年齢上昇を要因とする妊娠力の低下の情報を知ったほうがよい年代

- 「中学生・高校生の頃」が41.5%と最も高く、次いで「大学生の頃」(30.5%)となっており、早い時期での認知を望んでいる。
- 女性(特に女性20-29歳)で、「大学生の頃」が39.9%と高い。
- 【内閣府調査】と【郵送調査】を同年代で比較すると、【郵送調査】の方が「大学生の頃」が低く、「中学生・高校生の頃」が高いことから、早い時期での認知を望んでいるといえる。

Q49.この情報をいつ頃知っておくのがよいと思いますか。当てはまるものをお選びください。【全体ベース】



※集計対象は性別・年齢/婚姻/子ども人数の無回答を含む。1%未満のグラフスコアは非表示。